

近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
資 料 配 布

配布 日時	平成24年11月28日(水) 14時00分
----------	--------------------------

件 名	ダム異常時の対応訓練を実施 ～状況に応じた緊急時ゲート操作の即応力を磨く～
-----	--

概 要	<ul style="list-style-type: none">● 九頭竜川ダム統合管理事務所では、洪水の状況や施設の異常等が発生した場合、状況に即応したゲート操作を実施するため、危機管理能力の更なる向上を図る「真名川ダム異常時対応訓練」を実施します。
-----	--

取り扱い	-----
------	-------

配布場所	福井県県政記者クラブ 大野市 情報広報課
------	-------------------------

お問い合わせ先
近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
防災情報課長 榎井 勝久 (内線281)
電話 0779-(66)5300 (代)

「ダム異常時の対応訓練を実施」

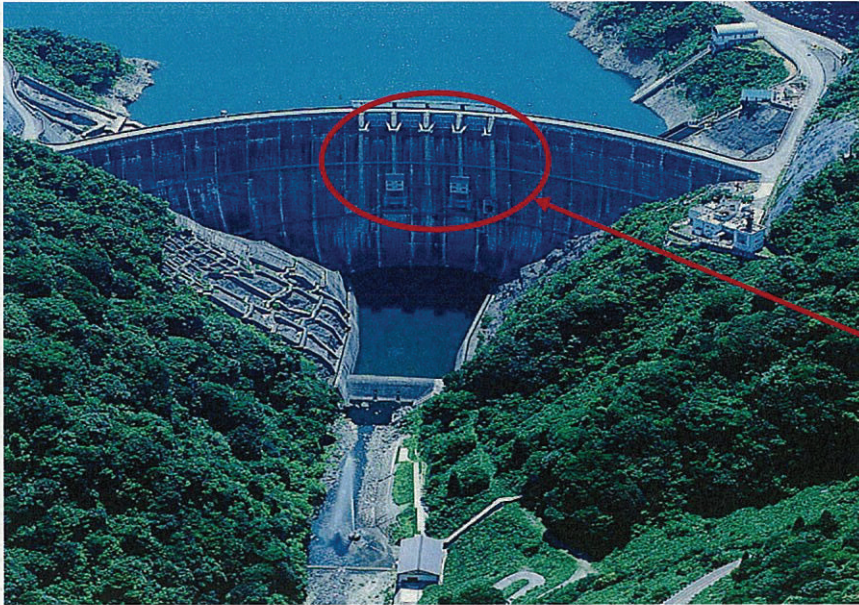
～状況に応じた緊急時ゲート操作の即応力を磨く～

1. 日 時 : 平成24年11月29日(木)
11:00 ~ 16:30(予定)
2. 場 所 : 真名川ダム(福井県大野市下若生子地先)
図一1参照。
3. 訓練の目的:
九頭竜流川ダム統合管理事務所では、出水期前に実施する訓練に加え、今出水期の対応を踏まえたダムコントローラ等の異常発生を想定したゲート操作訓練を実施します。
これにより、体制の強化を図ると共に次年度の出水対応に万全を期して参ります。
4. 訓練内容 :
 - ① アラーム判定訓練
通常ゲート操作中に異常アラームが次々と発生します。故障箇所の特定、放流に対する影響有無、バックアップ手法の判断訓練を行います。
 - ② ダムコントローラの部分的な異常に対応する訓練
操作室のダムコントローラからゲートが動かすことができなくなります。ゲートを機側操作しながら、ダムコントローラに放流量・流入量演算を続けさせる訓練を実践します。
 - ③ ダムコントローラの全面的な異常に対応する訓練
操作室ではゲートの動作状況が解らなくなります。「水位情報は現地収集、ゲート操作は現地にて手動操作、演算は操作員による手計算。」という過酷な状態でゲート操作を継続する訓練を実践します。
※ ダムコントローラとは、ダム上流からの水位情報・降雨情報等を自動的に収集し、それらの情報を基にダム放流量の計算等を行うコンピュータのことを言います。

【注意事項】

- ※1 取材へお越しの場合は、問い合わせ担当へご連絡ください
- ※2 訓練状況の撮影が必要な場合は13:30~14:30の間に操作室での撮影を可能とします。演習を妨げないようご協力願います。また、撮影等の希望者が多数の場合は撮影時間の調整をさせて頂く場合があります。
- ※3 車でお越しの場合は施設内駐車スペースへ駐車願います。(図一1参照。)

図一1



放流設備
(ゲート)

駐車場



位置図

真名川ダム

国道157号

駐車場 (赤字箇所)

